



## 喜多焚

### 初詣のご案内

当神社では例年通り御本社、御旅社ともに  
一月一日 午前0時〜午後五時頃まで開門  
いたします。また、新年のお守り、御神札など  
の授与も午前0時から開始致します。

今年一年間のご奉告と、新年の無病息災、開  
運招福を祈念して初詣にどうぞお参り下さい。

### 新年祈禱について

新年のご祈禱につきましては必ず年内にお  
電話等でご予約下さい。飛び入りではお断り  
致しております。なお、団体での新年祈禱に關  
しては全て御本社で執り行っております。

また一月四日から十日にかけては、茶屋町  
の御旅社ではご祈禱はお受け付け出来ません  
のでご注意下さい。

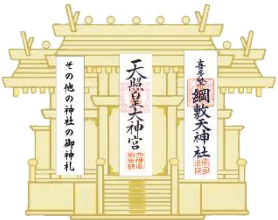
御本社 〇六六三六一二八八七

御旅社 〇六一六三七一一五八六

### 御神札の祀り方

基本的には、お受けになられる方が一番大  
事にしたい神さまの御神札をお祀りになられ  
れば結構ですが、本義に基づいてお祀りされ  
るのであれば、

- ① 伊勢の神宮の御神札(神宮大麻)
  - ② 氏神さまの御神札(梅田の場合は当宮)
  - ③ 個人的に崇敬されているお宮の御神札  
(商売繁盛であればお稲荷さんなど)
- の順番でお祀りされると良いでしょう。



三社造りの神棚の場合



一社造りの神棚の場合  
(神宮大麻を先頭に、重ねてお祀りします)

### 御神札と御守について

新年には新しい御神札と御守を神社で受け  
ますが、どちらが良いのかといったお問い合  
わせを近頃よく頂きます。答えから申し上げ  
ますと、どちらでも結構ですが、御神札はご  
家族向け、御守は個人向けと捉えて頂いても  
良いかと思えます。御神札は神棚を据えて、そ  
こにお祀りしますので、ご家族全体を神さま  
がお見守りになれるという形になり、御守  
はそれぞれの身の回りのものに付ける場合が  
多く、間近で神さまに見守って頂くといった  
ものとなります。

ですので御神札は、地元の氏神さまのもの  
を必ずお祀りし、御守も地元の神社が第一で  
すが、それぞれの願いと御神徳に合ったお宮  
の御守を別に受けられても良いでしょう。

ただ、どちらも神さまからお授け頂いたも  
のですので、粗末な扱いをする事は厳禁です。  
ほこりをかぶったままの御神札や、擦り切れ  
て汚れてしまった御守などにならないよう注  
意しましょう。

なお、一年間お祀りした御神札や、御守はそ  
の年の暮れ、または初詣の際に感謝の祈りを  
御神前でお込めしてからお返しし(古札納め所  
などにご返納下さい)、その後で新しい新年の  
御札や御守をお受けしましょう。

### 桂佐ん吉さん落語会

今月の十二月二十四日(土)の午後二時(開場  
午後一時三十分)から、茶屋町の御旅社で桂佐  
ん吉さんの落語会があります。

- ・一回目 午後二時から
  - ・二回目 午後二時三十分から
  - ・三回目 午後三時から
- 詳細は、さかいひろこ WORKS まで  
TEL 〇六一六一五五一一五五六一

### 神社携帯サイトのQRコード

ドコモ、ソフトバンク、  
au、モバイルPC 対応



編著 網敷天神社 禰宜(神主)

白江 秀知

